

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	幼稚園保健事業							担当部	教育委員会事務局			
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系		担当課	学校教育課				
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	学校教育係				
	総合計画 分野別計画	主目的	4 教育文化		16 学校教育		2 教育力を向上させる						
		副目的											
	予算区分	款	10		項	4		目	1		大	4 中 1	
	根拠法令・個別計画	学校保健安全法 独立行政法人日本スポーツ振興センター法											
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	園児が健康で安全な園生活を過ごすことができる環境を整備する。											
	内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容</p> <p>○公立幼稚園に幼稚園医、幼稚園歯科医、幼稚園薬剤師を置き、内科検診、歯科検診、室内環境等の検査を実施した。また、園児に対し、尿検査・ぎょう虫卵検査を実施した。</p> <p>○園児の負傷、疾病等に対し災害給付を受けられるように、独立行政法人に日本スポーツ振興センター災害共済給付制度に加入し、災害が発生した際には、給付金請求および振込事務をおこなった。</p> <p>◆24年度直接経費の内訳</p> <p>園医・歯科医・薬剤師謝礼(505千円)          検尿・ぎょう虫卵検査手数料(50千円)          保険料(28千円)          共済掛金(39千円)</p> <p>◆25年度直接経費の内訳</p> <p>園医・歯科医・薬剤師謝礼(513千円)          検尿・ぎょう虫卵検査手数料(60千円)          保険料(31千円)          共済掛金(54千円)</p>											
	受益者負担	無											

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	578	611	622	658	
		正職員	従事者数	人	0.08	0.08	0.08	0.08
			人件費	千円	426	426	426	426
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計	千円	1,004	1,037	1,048	1,084		
	対前年比	%		103.2	101.0	103.4		
財源	一般財源	千円	1,004	1,037	1,048	1,084		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業 績	活動指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	園児数	人	目標	—	—	—	—
			実績	118	121	132	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	給付件数	件	目標	—	—	—	—
			実績	2	4	4	
給付金額	円	目標	—	—	—	—	
		実績	9,192	35,065	13,260		

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	事業の達成状況	定期的な検診で病気の早期発見ができ、園児の健康の保持増進が図れた。また、災害共済給付制度に加入することにより、園児の怪我にかかる負担に対し、十分な対応ができた。		
		事業実施における課題	園児のぎょう虫卵検査を春・秋2回行っているが、一度の治療で完治するため、秋の検査で陽性反応を示す者が少なく、検査回数を検討する声があがった。		
		事業を縮小・廃止したときの影響	健康診断等は、法律上定められているものであり、園児の心身の健康の保持増進に支障が出る恐れがある。		
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	ぎょう虫卵検査を年2回実施から1回に変更した。		
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)	
		判定理由	学校保健安全法に基づいて、実施している事務であるため。		
26年度以降の改善案		これまでどおり、定期的な検診による園児の健康の保持増進を図る。			

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。